

情報活用能力と情報モラル育成を目指す 教育ICT支援サービスの活用

とこは 常葉大学教育学部附属橘小学校 様

常葉大学教育学部附属橘小学校は、充実したハードウェアの下、1学級20人程度の少人数編成により、一人一人に温かくきめ細かに対応・支援することを何よりの特徴としています。大学の研究機関の実験校として実践的な役割ももち、「一歩先の授業体験」もできる私立小学校です。

学校法人 常葉学園

★ 常葉大学教育学部附属橘小学校
TACHIBANA Elementary School

プロフィール

創 立	昭和53(1978)年4月1日
教 職 員 数	専任教職員 約30名 非常勤教職員 約20名
所 在 地	静岡県静岡市葵区瀬名1-22-1
ホームページ	https://www.tokoha.ac.jp/fuzoku/ (2014年1月1日現在)



導入の 背景

ICT機器の入れ替えをきっかけに「教育ICT支援サービス」を活用する

常葉大学教育学部附属橘小学校様(以下、橘小学校)では、国際性を高める授業の一環として、「情報活用能力を伸ばす情報教育」に取り組んでいます。より専門的な指導を行い、子どもの情報活用能力や情報モラルを伸ばそうという教育です。

また橘小学校では、教員とシステムエンジニアによるTT(チーム・ティーチング)で、1年生から週に1時間情報科の授業を組み込んでいます。情報教育に注力し、パソコン教室を大いに活用されています。

そんな中、パソコンや電子黒板の老朽化により、機器の入れ替え・ネットワーク構築を当社が担当させていただくことになりました。これに併せて、新たなタブレットも導入し、より幅広く活用し

た授業を行いたいとのご要望をいただきました。

そこで、当社の「学校ICT支援員*」が橘小学校の教育課程とパソコン教室の環境に最適な、教員向け研修会をご提案し、実施することになりました。

* 学校ICT支援員とは…

ICTを活用した授業や校務をサポートする認定資格保持者です。ICT環境の整備やメンテナンスのほか、授業におけるICT活用提案など教員の皆様を幅広く支援します。

導入 事例

「教育ICT支援サービス」の研修会、模擬授業

日興通信では「ICT支援員」資格保有者が、学校の特性やニーズに合わせたカリキュラムを組み、教員向け研修会や模擬授業を行う派遣サービス等も実施しています。今回、橘小学校のご要望である「タブレットを活用した授業」および「情報教育のさらなる向上」のお手伝いとなる研修会、模擬授業を行いました。

橘小学校 ご要望

● タブレットを活用した授業

タブレットの機動性を活用し、子どもの関心・意欲を引き出す学習

● 情報教育のさらなる向上

情報活用能力・情報モラルを高め、育てる教育

日興通信が実施した研修会、模擬授業

● 文部科学省の最新の動向と取組事例など紹介 (講義形式)

● 事例で学ぶ情報モラル (講義形式+グループワーク)

● イノベーションカードを使ったアクティブラーニング (講義形式+グループワーク) ※協力:デキル株式会社

● タブレット教材の操作説明 (グループごとに実機操作) ※協力:株式会社ジャストシステム

● 電子黒板の新機能説明 (実機にて体験)

●文部科学省の最新の動向と新たな取組事例を紹介する講義



●情報モラルについてのグループワーク



●タブレット教材の操作説明研修



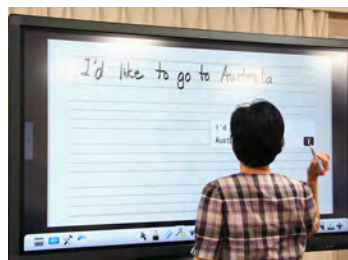
※協力:株式会社ジャストシステム

●イノベーションカードを使ったアクティブラーニング(グループワーク)



※協力:テキル株式会社

●電子黒板の新機能も体験していただきました



今後の
展望

必要な情報を選び出し、自分の考えを加工し
正しく発信する能力を身に付けてほしい

柴田幸洋校長先生に、橘小学校の強みをお聞きしました。

「当校では、1年生から教育課程の中に情報科の授業を組み込み、公立小学校と差異化して情報教育に力を入れています。

当校は全部で17学級あり、パソコン教室は週17時間以上とほぼ常時稼働している状態です。1年生の後期にはデジカメで撮影した写真を取り込んでポスターを作る授業を行い、誰もが作れるようになります。

そのほか、詩と絵をパソコンで組み合わせた合科学習に活用したり、さまざまな授業を行っています。」と、橘小学校では情報教育を大きな柱の一つと

とらえていることがよく分かります。

そこで、今回の受講を通して、今後の情報教育の展望をうかがいました。

「情報活用能力と情報モラルをより高め、育てるのが目標。4年生から携帯電話講座を始めていますが、1年生から引き下げて行くなど、常に時代に即した情報教育を検討していかなければいけないと考えています。

情報過多の時代だからこそ、多彩な情報の中から自分に必要な情報を選び出し、機器を適正に使うって発信する能力を身に付けさせたいですね」とお話しいただきました。



常葉大学教育学部附属橘小学校
柴田幸洋 校長

NIKKO 日興通信株式会社

事業推進部 〒156-0054 東京都世田谷区桜丘1-2-22

TEL 03-5451-1861

<https://www.nikkotelecom.co.jp/>

*この導入事例の記載内容は取材時のものです。

*当資料に記載している内容及び製品の仕様は、予告なく変更される場合がございます。

*記載している社名、製品名は各社の登録商標または、商標です。

*記載の画像はイメージです。実際の画面、製品とは異なります。

カタログコード:80009-02 2015年9月現在

◆本件に関するお問い合わせ、資料請求は下記まで